

日本作業療法士連盟

設立総会・祝賀会の御礼

および結果報告

日本作業療法士連盟

会長 杉原素子

謹啓 師走の

候、益々のご

清祥のことと

お慶び申し上

げます。



さて、日本作業療法士連盟設立総会祝賀会に際しましては、北海道から九州までに広がる地域から総会では作業療法士百十名超、祝賀会におきましては、百四十名超の方々にお集まりいただき、本連盟設立を祝うことが出来ました。盛会のうちに終えられましたのも、ひとえに皆様方のご支援のおかげと深く感謝致して居ります。

この門出を機に、作業療法士一同益々の結束を固め、理学療法士・言語聴覚士と共に日本のリハビリテーションサービスの向上に邁進してまいり存でございます。

今後とも、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

謹白

来賓者ご挨拶 要約

衆議院議員

坂口 力 様



もちろん身体機

能維持も大切ですが、それだけでは

なく日常生活動作

能力により、“高齢

者だけの住まい”“高齢者だけの生活継

続が出来るかが鍵になります。

これからの超高齢化社会を迎えるに

あたり、本日連盟を設立されたことは、

大変喜ばしいことでありますし、皆様方

に社会の中で大きなうねり・大きな動

きを作っていただけではないかと期

待しております。

衆議院議員

田野瀬 良太郎 様



行政は国民に強

く、議員は行政に

強く、国民は議員

に強いのです。この

社会の構図を理解

した上で、活用しない方法はないです。

学術的なデータ・根拠等も必要ではあ

りますが、国民である皆様、私達議員に對し力を發揮し、ご意見を活かすためには政治の力も不可欠なのです。今後のリハビリテーションの将来の為に私の力も是非利用してください。

衆議院議員

山口 和之 様



今回の衆議院

選挙においては、

様々な方々から

応援を頂きまし

た。

これだけ応援を頂きまして実感したのは、「自分たちのやっていることを、何とか世の中に広めたい・なんとかが分かっていただきたい」という思いがあつたのだと思います。

連盟が設立されましたので、協会と

協力のもと、自分たちで政策を策定・提

言する事が大切であります。また、そ

れを理解してくれる政党あるいは議員

を支援して、実現に向かうということが、

大切であると思います。

大阪府議会議員

長野 聖 様



リハビリテーシ

ョン職種の中で、

理学療法士は一

歩先に連盟とい

う活動をしておりますが、まだまだ歴史も浅く、他の医療職種の政治連盟と比べて力も弱いです(歴史が浅いので、当然ですが)。そこで、作業療法士という、もうひとつのリハビリテーションを担う職種が、政治連盟として活動されたという事は、本当に理学療法士にとって

も有難いことですし、まずはこの2つの

職種で、政治的な観点から、日本のリハ

ビリテーションを牽引していくという体

制がここに出たのではないかと、私は

非常に嬉しく思っています。

北九州市議会議員

中村 義雄 様



私は二期五年目

であります。政

治力は非常に大切

であると実感いた

しました。皆様一

致団結して、目の前にいる利用者の方・

高齢者の方・障がいがある方が、少しでも

幸せになるように頑張つて参りましょう。



当日メッセージ頂いた方々

衆議院議員

民主党代表

衆議院議員

民主党幹事長

衆議院議員

衆議院議員

前衆議院議員

前衆議院議員

前衆議院議員

前衆議院議員

鳩山 由紀夫 様

鳩山 由紀夫 様

小沢 一郎 様

小沢 一郎 様

長妻 昭 様

長妻 昭 様

仁木 博文 様

仁木 博文 様

丹羽 雄哉 様

丹羽 雄哉 様

大田 祐介 様

社団法人日本放射線技師会

会長

北村 善明 様

社団法人日本理学療法士協会

会長

半田 一登 様

社団法人日本理学療法士協会

理事

山根 一人 様

日本理学療法士連盟

会長

植松 光俊 様

有限会社 リハシップあい

代表取締役

川本 愛一郎 様



平成21年度日本作業療法士連盟 活動方針

1. 国民の健康な生活の維持・向上に寄与する作業療法が、その有用性を十分に国民に認識してもらえるよう、医療・福祉・教育・職業等の領域において作業療法の普及・発展を図ります。
2. 作業療法に関わる関連諸制度の改革を推し進めるため、政策協定等を通して、国政に直接携わる議員・政党との関係を強化します。
3. 作業療法の発展及び職域拡大のため、所管省庁である厚生労働省及び関係省庁との連携を積極的に推進します。また、リハビリテーション関連団体をはじめ医療・福祉・教育関係等の諸団体との交流を推し進めます。
4. 広範囲にわたる本連盟の活動を支えるために、地方組織との関係を含む組織強化と財政基盤の充実を図ります。

以上

日本作業療法士連盟

設立趣意

私たちは、保健・医療・福祉等の領域において、作業療法（リハビリテーション）が国民の健康的な生活の維持に寄与するために、日本作業療法士協会を全面的に支持する政治団体として「日本作業療法士連盟」を設立することとなりました。

日本作業療法士協会は、理学療法士及び作業療法士が制定された翌年の昭和41年に、作業療法士資格取得者によって結成されました。そして、昭和47年に世界作業療法士連盟に加入し、昭和56年3月には法人認可されています。このような経緯をたどりながら、わが国の作業療法分野におけるリハビリテーションの最先端を走り続けています。また、2009年度には作業療法士有資格者は47,759名に上り、協会の会員数も38,944名に至っています。

日本作業療法士連盟では、作業療法が国民の健康的な生活の維持・向上に寄与することを踏まえ、作業療法を国民に広く行き渡せるように振興し、もって国民の健康の推進を図って行きます。具体的には、日本作業療法士協会の活動との連携・推進を図り、作業療法をはじめとするリハビリテーション医療の発展とリハビリテーションサービスの充実を目指し、さらには作業療法士全体の社会的地位向上のために取り組んでいきます。

しかし、現在、急激な社会制度の変化等に伴い、リハビリテーションを必要とする人達に十分なサービスを提供できない現状があるため、平等にリハビリテーションサービスを提供できる環境作りの実現のために、政治的働きかけが最も急がれています。

どうか皆様のご賛同よろしく申し上げます。

平成21年12月6日

発起人一同

日本作業療法士連盟 役員名簿

| | | | |
|-----|--------|---------|-------|
| 会長 | 杉原 素子 | | |
| 副会長 | 谷 隆博 | 比留間 ちづ子 | 二神 雅一 |
| 幹事 | 川本 愛一郎 | 座小田 孝安 | 佐藤 孝臣 |
| | 辻岡 勝志 | 土井 勝幸 | 長辻 永喜 |
| | 毛利 雅英 | 望月 秀郎 | 米田 尚 |
| | 米永 まち子 | | |
| 監事 | 大喜多 潤 | 谷合 義旦 | 古川 宏 |
| | ----- | | |
| 顧問 | 和田 勝 | | |
| 相談役 | 寺山 久美子 | 藤原 茂 | 松下 起士 |
| | (五十音順) | | |